

お店に・商店街に 変化を起こそう！



**8月27日 繁盛店づくり研修が
開催されました。**

全体研修では、くしろ北大通中心街商店街
(株)山一佐藤紙店の佐藤公一郎氏が、繁盛

店づくり支援事業の各プログラムを自身が受講し、様々な実体験を通したお話を
して頂きました。(繁盛店実践サポーターとして、北海道・東北方面で講話もしてるそうです)
商店街は、釧路駅北の金融機関などが立ち並ぶ立地で、百貨店(丸井今井)の
閉店や大型店の郊外出店などにより消費者の流れがすっかり変わり、商店街内でも
客数・売上減少、廃業などで組合員が減少しております。

本事業に**取り組んだ動機**は、プロのコンサルタントの目から見た現状を知り、改善の
糸口をつかみたいことから始まり、現在6年目の取組みとなっております。

集客→来店→購入→リピートのそれぞれに具体的な取組みを経営者・社員が一体となって行う目標を掲げ、

チャレンジ

- ①店内導線 (什器を1台減らし、入口からの導線をすっきりさせる)
- ②店頭 (蛍光灯を露出型の白色から埋め込み型の電球色に変え、高級感を演出)
- ③ディスプレイ (**高級な革製品を取扱い**、什器を新設し箱からだして立体的な演出)
※必要部分には優先投資することの重要性を認識！(看板商品・単価が高いもの)
- ④掲示板 (駐車場の表示を、垂れ幕調テント地の手書き看板&文字を工夫し掲出)
- ⑤POP作成 (**佐藤紙店新聞**を定期的に発行し顧客へ600通ほど郵送)
※現在29号発刊し、文具の人気商品や新たに取り扱う高級商品のPR、紙材を活
用して暮らしの工夫等をお知らせするなど**お店の変化を伝達しているのは凄い**です！

成果と課題

- ①店舗売上(H22年対比) 24年度 104.3% 25年度 106.7%
 - ②平成24年度に釧路空港内に新店舗をオープン
 - ③社員意識の着実な高まり
- 課題：イベントや企画のマンネリ化 → **方向性：魅力的な企画、オリジナル商品開発**

商店街へ波及

●商店街に起きた変化

ブティックと陶器販売店と文具店が連携し、**下取りセールを合同開催**

*本イベントは、被災地への善意のお届けを目的として開催！

方向性：個店の魅力アップを図り、その集合体としての商店街に変わること！

支援パートナー 樋代佳一氏「環境変化・消費動向の変化に対応した繁盛店づくりのポイント」

臨店研修での模様をプロジェクターを用い研修参加者へ説明することから始まり、
本日は、繁盛店づくり支援の体験コースであることから、お店の魅力づくりを真剣に
取り組むため、「**実践コース(5回程指導)**」の受講を強く求められました！



実践コース受講者募集(9月10日締切)

*研修は無料です！

お店の魅力づくり、店舗のレイアウト等、5回に渡り指導頂ける機会です

■4か月程度にわたり、専門家の指導の下、「臨店研修(同一の6店舗以内)」「参加者会議」「全体研修」
「通信指導」が行われ、ノウハウを具体的に学び、自主的に商店街を牽引する人材の育成をめざします。

⑩本年度最後の募集(支援センター)となりますので、商工会(☎572-2135)へ是非、問合せ願います。

公開臨店研修レポート（一部をご紹介）

15:00：北金物店さんに到着



◀ 入口ドアにステッカーの貼付けが多いため、店の中の様子が見えない。

これでは、「商品のPRや店・顧客の動き」を伝えることができないですね！とコメント。

▶ 各店共通のチェックポイントです。

・フック陳列の場合、前出し（前進）をしてください！

前だしの目的は、

- ① お客様が商品を取り易い。
- ② 商品の見え方も違う
- ③ フックが長すぎると、毎月2個くらいしか売れないものでも5個、10個単位で陳列してしまう。（結果、不要在庫となる）



★ お客様に見ていただきたいもの & 売りたいものの空間づくり、オリジナルPOP、レジ廻りのすっきり感をだしたら良いのでは等のアドバイスをいただきました。

16:00：ヨコタデンキさんに到着



◀ 樋代講師が到着次第に絶賛していた店舗のディスプレイ！（秋模様が全開、年6回模様替えるそうです）

POP表示は準備中とのことでした。講師からは人気No.1商品、お奨め商品などのコメント付 POPが望ましいとアドバイスがありました。

▶ 入口部から最初に見える展示台（エンド）をみんなで動かしてみると圧迫感がなくなり、回遊スペースがほど良く出来上がりました。

* 赤いマーク分ずらしました。

★ ディスプレイされた暖房器具に「商品名・価格の裏POP表示」がされているのは感心しました！回遊スペースを上手につくり、今回買わなくても『次回買っていただくために見せる演出』が大事ですね。



17:00：ワークショップ千代田さんに到着



◀ 見えやすい場所（ステージ）を大事に活用しましょう！

・まず、一等地にパンフ等を置くことは“もったいない”ので以下の様な演出で売り場を創るようコメントされました。

* 新規に始めた商品宣伝や人気の高い商品をPRする

- ① ご要望が多いので始めました！・・・POP表示
- ② 当店人気No.1の商品です！・・・POP表示

▶ 文房具コーナーの天板を外すと“すっきり感”ができました！

天板の下部が暗く、商品が見えづらかったのが随分と変わりました。

★ 入口部のコーナーは、パークゴルフ商品で占めていましたが、季節ごとに売れるもの、押したい商品等、スペースの使い方に拡張やPOP演出など変化を与えてください！（やはり、お客様視線を常に気にしないとダメということなんですね。）



第36回 いけだ夏まつり 大盛況に終える！

8月15日（土）、台風の影響など雨雲の心配ばかりしていましたが、2,000名以上のご来場客を迎え、夏まつりが開催されました。
16:30に、5連花火音が響き渡り「池高吹奏楽部（ダンプレ）」の演奏にて開幕しました。



本年は4～5丁目会場を舞台にし、まつりのプログラムも特に変更はなく進行されましたが、例年になく“人の流れ”があり、うまいもの広場などの出店コーナーでは売り切れ御免といった状況でした。



花火大会は、夜空に霞もなく昨年以上に、彩どり豊かな模様でした。
盆踊り大会では、昨年より幕別町の3団体の活動休止や町内団体の活動休止、例年参加いただいている「ライダーハウス一福のメンバーも集まらない」等の状況下にありましたが、スポーツ少年団等（柔道、水泳、利別小）に助けられ、参加8団体でありましたが、参加人数では140名近い皆様方に会場を盛り上げていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

団体優勝を飾ったのは「ワイン太鼓の会のインディアン」となり、エンターテインメント団体の仮装内容も時世によるものが多かったようです。



ちょっとだけ、いつもと違うイベント会場の様子をご紹介します！



まつり本部のリニューアル



Tシャツ販売イベント



ラリーカーの展示



メニューボードの登場

*本イベントの準備及び運営にご協力いただきました会員・スタッフ・関係者の皆様本当に有難うございました!!

Ponte

ポンテ と呼びます。＝イタリア語で橋の意味であり、**商店街と地域の人々を橋渡しする願いを込めて命名しました!!**



大通商店街のシャッターを一つでも開けようと、6月下旬より商工会観光サービス部会、青年部、社協、町内有志の方と準備を進めました。（塗装作業、設備関連ではまだ工事中ですが・・・）

「**Ponte**」は交流の場として、調査イベント会場として、**既存のお店の新商品展示及び販売促進イベント**等の場所として活用いただきたく考えております。

大通2丁目にあった「桃李」とは何が違うの？

「桃李」

目的：商店街の交流拠点として開設し、野菜市、ふまねっと、写真展、趣味（麻雀や囲碁）等に活用されました。

『Ponte』

目的：桃李の目的以外に、積極的な事業展開をするための**調査及び研究**を実施するのが目的です！

- ・まちなか移動図書館
 - ・放課後サロンエルム
 - ・まちなかBAR事業
 - ・各種事業（ちびっ子落書き塾、商店街宝探し）
- 以上の様な実証事業を繰り返し、こども・若者・高齢者の方までが集える仕組みづくりと
- *既存店の販売促進イベント会場、地域おこし協力隊員を含めた新規創業のチャレンジ会場**としてご活用いただくのが狙いです。

Ponteの特徴

- ①家賃システム（**ゼロリース契約**）
大家さんに固定資産税、火災保険相当分をお支払いし借りております。
- ②工事費・維持費（**有志の協力**）
・準備作業を、多くの有志の方にご協力いただいております。（*工事原材料費は商工会負担）
・家賃及び維持費負担を有志の方にご協力いただきます。
- ③運営内容
商工会、町、社協、地域協力隊員及び地域有志の方のご協力を得ながら企画して参ります。

- *1. 原則、1事業体（**2社以上で実施**）1回迄のご利用（本年度予算：5件分）
- *2. 申請方法：申請用紙は商工会にございますので、簡単な事業計画及び予算資料を添付いただきます。（申請は代表1社で可）

商工会イベント助成費

を活用してみませんか？ 20,000円

会員事業者が共同で企画する「物産展、展示会、販売促進イベントの宣伝費等の一部を助成（仕入、飲食費等は対象外）するものです。

例えば、ワイン城で行う「夏の物産展」、Ponteで開催する合同展示会」、etcでチラシ製作費の一部を助成するような流れです。

商工会 ☎572-2135へ問合せ願います。

商工ダイアリー 9～10月

- | | | |
|----------|-----------------------|------------------------------|
| 4日 | プレミアム商品券*最終換金日 | 商工会館2階（10～12時） |
| 5～6日 | ちびっ子落書き塾（商店街スケッチ） | Ponte （4丁目空き店舗プロジェクト） |
| 15日 | 観光・サービス業部会 | 商工会館 |
| 10月4日（日） | 第42回秋のワイン祭り | ワイン城イベント広場 |

今月号の「北の瓦版」 4～5ページにかけて、『まちゼミ』特集の記事が掲載されていますので、是非、ご一読願います!!!